

## 『ファミトラ』

# 思い通りのプランで財産を託す いま注目の“家族信託”という選択

認知症により資産が凍結されると、銀行口座からの出金も不動産の売却もできない。その予防策である家族信託の利便性と低コストを追求したのが「ファミトラ」だ。

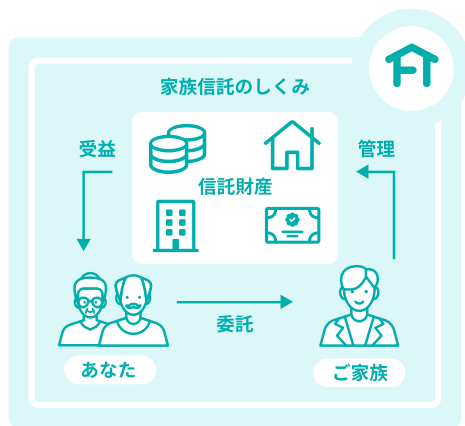
### 組成も運用もサポート

自分が認知症になったときのことなど考えたくない――。「その気持ちはわかりますが、苦勞して築いた財産を自分の考える通りに子どもなどに引き継ぐには、思い立ったそのときに行動を起こすのが最善。後回しにして手遅れになるケースが非常に多いのが現実です」とボツサテクノロジーの菊川聡史氏は言う。



ボツサテクノロジー  
代表取締役  
三橋 克仁氏

ボツサテクノロジー  
法務執行役員 弁護士  
菊川 聡史氏



認知症患者の財産管理には成年後見制度という手段もあるが、多くの場合、家族ではない第三者が後見人として選任され、柔軟な財産の運用が難しいなどの課題もある。「一方、当社がサポートする家族信託なら、思い描いたプラン通り、家族に財産を託すことが可能。将来財産を承継する人を指定するなど、相続対策にも使えます」と同社の三橋克仁社長は説明する。極めて機能的な家族信託だ

が、これまで認知度が低く、十分普及してこなかった。またその組成には司法書士や弁護士への報酬が数十万円から100万円以上かかる。

「そこで私たちは独自に『ファミトラ』を開発。認知症対策への特化、ITの活用などで徹底した合理化を図り、初期費用4万9800円、月額費用2980円という圧倒的な低コストを実現しました。信託契約後も当社が信託監督人※となり、安定した運営を支えます」(三橋氏)

今なら、初期費用1万円のキャンペーンも実施中だ。家族の資産にあんしんを掲げるボツサテクノロジーの「ファミトラ」。長寿社会において見逃せないサービスといえるだろう。

※委託された資産が適切に管理されているかを監督する役割を担う。

# 🏠 ファミトラ



株式会社ボッサテクノロジー

<https://www.famitra.jp/> ☎ 0120-855-018